



北条中 学校だより
令和5年度 第10号

よし かぜ
芳 風

校 訓：質実 自治 奉仕
教育目標：自由の相互承認
わたしの自由も大切にする
あなたの自由も大切にする

保護者配付 令和6年 1月26日
地域回覧 令和6年 2月 5日

令和6年度 北条中学校玲瓏会（生徒会）本部及び専門委員長

前号で令和6年度の玲瓏会役員（会長、副会長、応援団長）についてお知らせしましたが、その後、2年生、1年生の希望聴取及び面談等を通して、令和6年度の玲瓏会本部役員及び専門委員長が決まり、1月18日（木）の生徒朝会で新会長から、それぞれに委嘱状が渡されました。以下に紹介します。

本部役員	会 長	風紀委員長
	副 会 長	広報委員長
	応 援 団 長	図書委員長
	議長・副議長	健康委員長
	書 記 長	整備委員長

12月に、新会長ら4人の皆さんに、校長から期待することを話す機会がありました。全員、何のため、伝統（地域の人の思い）、達成感の4つのキーワードを忘れずに「北条中生全員が、安心して楽しく幸せに中学校生活を送るために、自分たちでできることは自分たちでやる」と伝えました。新本部役員、新専門委員長とともに「楽しい」1年間を創り上げてくれることを「楽しみに」しています。



令和6年度の活動に向けて 学校評価への回答ありがとうございました

本たよりの3ページと4ページに12月に実施した学校評価の結果を掲載しました。詳細は、ご覧いただき、さらにご意見がある場合は学校（教頭）へお知らせください。4ページでも触れていて、記事が重なりますが、「名札」についてお知らせします。

プラスチック製生徒用名札の廃止と代替案 について

これまで、保護者の皆様から購入いただいていた夏服用、冬服用の2種類のプラスチック製の名札を、令和6年度の開始から廃止することとします。ただし、新年度、転入職員等が生徒の皆さんの名前を覚えるために名札が必要なので、当面、状況に応じて、ぶら下げ式の名札を学校で用意し、朝、登校後に着用することとします。

体操着の刺繍による名前は、これまで通り継続します。体育の時間にぶら下げ式の名札は不都合が多いなど、考慮すべき点が残るため、今後も検討を継続いたします。

2月 の 主 な 予 定

月	火	水	木	金	土	日
			1 PTA役員会 心のアンケート	2 にいがた学び チャレンジ	3	4
5 単元テスト週間	6	7 学校評議員会 フッ素洗口 SC来校日	8	9	10	11 建国記念の日
12 振替休日	13 生徒総会 長祢纏引継式	14 クエスト成果 発表会 PTA評議員会 フッ素洗口	15	16 新入生制服・ 体操着販売	17	18 英検2次
19 全校朝会	20	21 フッ素洗口	22	23 天皇誕生日	24	25
26 清掃強調週間	27	28 同窓会入会式 フッ素洗口	29 全校式練習	3/1 卒業式予行 会場準備	2	3

※77回卒業証書授与式は、3月4日(月)に行います。今年度の春に実施した入学式まで、ご臨席いただく来賓の皆様数を制限してまいりましたが、少しだけ緩和します。卒業式には、各地区総代の皆様を加えさせていただきます。その他にも卒業生の門出を共に祝福していただけたらと思う地域の皆様もお招きしたいところですが、時世の流れを今しばらく見させていただきます。ご了承ください。

「クエスト成果発表会」にお越しください… 地域の皆様どなたでも来場可能です。

「総合的な学習の時間」を使い、全校縦割りの班で、北条・柏崎の魅力を調べ、伝えるための探究活動を9月から行ってまいりました。以下の日時で、成果の発表を行います。保護者の皆様、地域の皆様ぜひお越しください。

2月14日(水) 午後1時15分から午後3時15分

<発表例>ビーチグラスで作った小物、鯛茶漬、米粉を使った料理、雪灯籠、など



◆ 地震の影響 ◆

1月1日の地震では、皆様及び皆様の親戚、知人等におかれましては、被害の状況はいかがだったでしょうか。被害にあわれた方にお見舞い申し上げますとともに、一日でも早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

さて、北条中学校では、校舎周辺及び校舎内で施設設備等にいくつかの被害がありました。特に「正面玄関の階段の最下段部分」や「階段と道路面のつなぎ目に設置されていた側溝」が破損し、鉄製のふた(グレーチング)をはめられません。

生徒や職員、来校者の皆さんが常に通る場所です。せめて卒業式までには修理できないかと関係者にお願いしましたが、被害規模が大きく、簡単に修復ができず、修繕の完了は4月以降になる見込みです。卒業式後、玄関で記念写真を撮るという場面でも多少足元が気になると思います。が、今回の地震で生じた建物等の損傷を懸命に修繕、修復してくださっている皆さんの尽力に思い馳せ、修復が完了するまでは、何とか気を付けて活動していきたいと思います。「まさか1月1日に…」という思いが、未だ私の中にあります。いつ起こるか分からない地震です。改めて、各種の対応を確認し万全な備えをしていきたいと思います。

(校長)



令和5年度【年度末】教育活動のふりかえり

※R5 12月実施のデータです。()内の数字は7月実施のデータです。

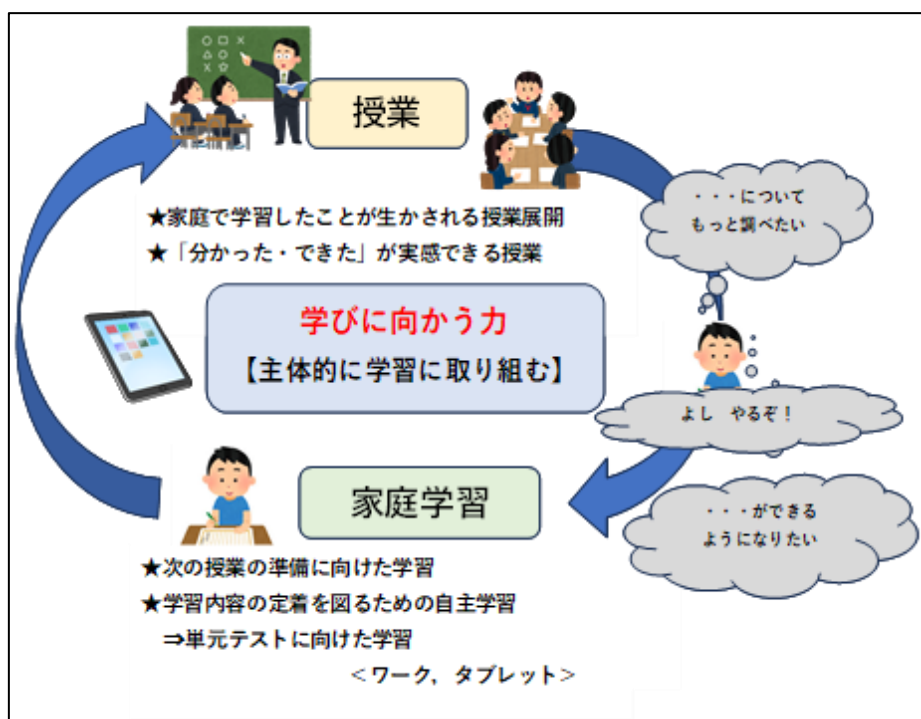
各教科の学習、特別な教科 道徳、総合的な学習の時間（全校総合、学年総合）での探究活動や体育祭、玲瓏祭をはじめとした学校行事、生徒会活動等の様々な教育活動をととして、コミュニケーション能力や自律心、責任感、創造力、他者と協働する力等、たくさんの「生きる力」を育成してきました。12月に生徒及び保護者の皆様から回答いただきましたアンケートの結果や生徒の姿をもとに、令和5年度の教育活動における成果をふりかえり、次年度以降、学校として取り組む努力事項についてまとめましたので、お知らせいたします。



1 知育 生涯にわたって自らを支える学力と学ぶ力を培います

学校で学ぶことで自身の成長を感じたり、将来に役立つと思ったりする	生徒 95% ↑ (83%)	保護者 85% ↑ (82%)
授業がよく分かる／学校の授業について満足している	生徒 93% ↑ (89%)	保護者 73% ↑ (61%)
自分の興味関心を活かしたり課題解決を図ったりするために自主学習を計画して実行している	生徒 58% ↑ (37%)	保護者 49% ↑ (30%)

- ・生徒は落ち着いて授業に取り組んでいます。「授業がよく分かる」の肯定的評価が向上しました。個に応じた丁寧な指導や視聴覚教材、ICT機器の効果的な活用による成果だと考えます。家庭学習や自主学習においては、クイズ形式で興味をもって取り組める内容を設定する等、工夫を行っていますが、取組についてはまだまだ個人差が大きい現状にあります。今後、家庭と連携した更なる取組も必要だと考えています。
- ・各教科において、学びに向かう力を育成する授業づくりに努めることにより、授業と家庭での学習が一体となった確かな学力を目指します。家庭で学習したことが学校の授業につながることで、「またがんばろう」「もっと・・・について調べたい」「・・・ができるようになりたい」といった意欲を高め、主体的に学習する態度を育てていきたいと考えます。（※参照：イメージ図）
- ・次年度は、単元テストのもちかたに検討を加え、生徒の学びの振り返りを充実させるとともに、「指導と評価の一体化」を強化していきたいと考えます。



2 徳育 生徒、地域から認められ、自分のよさに気づく心を育みます

学級では自分の思いや願いを伝えている	生徒 83% ↑ (74%)	保護者 82% ↑ (73%)
周りの人の思いや願いを理解し、自分の考えを調整しようとしている	生徒 98% ↑ (94%)	保護者 97% → (97%)
自分の立場や状況に応じて、考え、実行できた	生徒 93% ↑ (87%)	保護者 100% ↑ (97%)
自分にはよいところがあると思う／お子さんは自分のよさを自覚している	生徒 93% ↑ (91%)	保護者 73% → (73%)

- ・生徒は周囲とのコミュニケーションや協調性を大切にしながら、様々な活動に取り組んでいます。生徒の自己肯定感を問う質問に数値の向上が見られましたが、今後も、地域や社会とつながる体

験的な活動や周囲の多くの人々とのかかわりの中で、学校生活以外でも、生徒が自分のよさに気付く、可能性を高めていけるような取組を続けていきます。

- ・失敗を恐れず、苦手なことに対しても積極的にチャレンジする心を育てていきたいと考えます。引き続き、失敗してもフォローがある安心して力が発揮できる集団づくりに力を注いでいくとともに、学校行事や生徒会活動では、生徒の自主的・自治的な活動を温かく支援してまいります。



3 体育 自分の心と体を大切にするために、毎日丁寧に生活する態度を養います

病気や災害から自分自身を守る方法を知っている	生徒 90% ↑ (83%)	
普段から『生活改善チャレンジ週間』の取組を日頃から意識して生活しようとしている	生徒 60% ↓ (63%)	保護者 42% ↑ (36%)
運動や体を動かすことが好きである	生徒 73% ↓ (77%)	保護者 73% → (73%)

- ・よりよい睡眠づくりから生活習慣の改善について考える取組を行いました。また、年に2回設定した『生活改善チャレンジ週間』から、自分の生活について見つめ直すきっかけづくりができたと考えます。日常生活の改善については、家庭での生活習慣が大きく影響してきます。今後も、家庭との連携や保護者への呼び掛け等を強化していきます。
- ・運動に親しみを感じられるように、運動の能力差にあわせた自分がやってみたいと思えるスポーツが選択できる環境づくり、授業づくりを強化していきます。



<その他>保護者の方からの自由記述

- ・バスを出してもらいありがたいです。(1年)
- ・いつも生徒のことをきめ細かく見ていただき、感謝しています。(3年)
- ・寄り添い臨機応変な対応をしてくださり感謝しております。ありがとうございます。(3年)
- ・制服、体操着の名札、名入れ廃止の件、ご検討ください。(2年)

保護者の皆様からの貴重なご意見や温かい励ましのお言葉は、今後の学校運営に向けての力となっております。ありがとうございます。

様々な物品の値上がりが進み、制服の名札についても同様の連絡が業者からありました。ご意見でもいただきましたように、新年度からは制服の名札についての見直しを行い、すべてのご家庭からの一律の購入をなしとさせていただきます。体操着の刺繍の件につきましては、検討のためのお時間をもう少しだけいただけたらと思います。なお、春先は転入の教職員がお子さんのお名前とお顔を一日でも早く一致させるために、今までのかわりとなるものを配付させていただき、対応させていただきます。また、この名札の件に限らず、保護者の皆様方の負担を少しでも軽減できる部分については、今後、積極的に見直しを進めていきたいと考えております。

<アンケート結果>

*学校は生徒一人一人を大切にして、教育活動を行っている。

【保護者】91% → (7月 91%)

次年度においても、一人一人の生徒を大切にしながら、生徒が自分のよさに気付く、可能性を高めていけるよう、そして、立派な社会人として自立できるよう、様々な活動を通して支援していきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。



体育祭でのよさこい披露